



2026 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社総医研ホールディングス
代表者名 代表取締役 角田 真佐夫
(コード番号 2385 東証グロース)
(URL. <https://www.soiken.com/>)
問合せ先 取締役 財務部長 奥野 貴人
(TEL. 06-6871-8888)

2026 年 6 月期 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2026 年 5 月 13 日に公表いたしました 2026 年 6 月期通期連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたことを、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

・2026 年 6 月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026 年 5 月 13 日公表)	百万円 3,860	百万円 200	百万円 215	百万円 120	円 銭 4.59
今回公表実績(B)	3,871	275	287	212	8.12
増減額(B-A)	11	75	72	92	
増減率(%)	0.3	37.8	33.9	76.9	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 6 月期)	4,848	△137	△129	△210	△8.05

2. 差異の理由

当社は、第 3 四半期連結会計期間において、構造改革の進展および収益性改善施策の効果が早期に実現したことによる各段階利益の増加から、2026 年 5 月 13 日に 2026 年 6 月期連結業績予想を上方修正いたしました。続く第 4 四半期連結会計期間の売上高は、おおむね前回発表予想どおりに推移した一方、利益面では、ヘルスケアサポート事業において受注案件の進捗が計画を上回るペースで推移したこと、健康補助食品事業において原価率の低減による収益力の向上が想定を上回って進捗したことに加え、開発業務の内製化による開発効率の向上を進めたこと、投資効果を重視した経営資源の最適な配分を行ったこと、また、株式会社ビービーラボラトリーズの事業活動終了に関連する諸費用が見込みを下回ったこと等により、各段階利益はいずれも通期連結業績予想を上回る実績となりました。これらの結果は、次期以降に向けた収益基盤の強化を着実に進展させるものであります。

以上

(補足情報)

2026年6月期 セグメント別 通期連結業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

		前年度情報	前回発表予想 (A)	今回公表実績 (B)	増減額 (B - A)
生体評価システム	売上高	242	215	215	0
	営業利益	8	15	15	0
ヘルスケアサポート	売上高	688	765	786	21
	営業利益	106	130	160	30
化粧品	売上高	1,506	878	882	4
	営業利益	27	30	48	18
健康補助食品	売上高	2,127	1,700	1,688	△12
	営業利益	91	300	328	28
機能性素材開発	売上高	282	300	296	△4
	営業利益	△28	35	32	△3
調整額	売上高	0	1	1	0
	営業利益	△342	△310	△309	1
合 計	売上高	4,848	3,860	3,871	11
	営業利益	△137	200	275	75